

梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.37

2011(平成23)年9月、市のマスコット「まっくん・あゆみん」が誕生しました。頭には市の花「ぼたん」と市の木「松」をイメージした緑色の頭巾、体は名物「やきとり」につけるみそだれの壺、足にはウォーキングシューズを履いた仲良しな双子です。「まっくん・あゆみん」はすぐにこどもたちの人気者になり、市内のイベントやキャンペーンなどで現在も活躍しています。

愛称はまつやまの「まつ」で「まっくん」、
ウォーキングで「あゆみ」、それを
かわいい呼び方にして「あゆみん」なんだよ。



9月5日は「まっくん・あゆみん」の
誕生日だから覚えてね。

市のマスコット 「まっくん・あゆみん」誕生 2011(平成23)年



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画『漫画でわかる梶田隆章先生とニュートリノ』のキャラクターたちです。



ニュートリノ三兄弟

梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生

東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。



ひがしまつやま キッズ集合! 東耕地3号墳出土品

問 埋蔵文化財センター 27-0333 FAX 27-10334

平成19(2007)年度、東耕地3号墳の発掘調査で、鉄製の短甲や武器類が出土しました。発掘調査による鉄製短甲の出土は、埼玉県で初めてのことであり、たいへんな注目を集めました。

短甲とは古代日本で使用された鎧の一種で、肩から腰にかけての胴体を防御するものです。東耕地3号墳から出土した短甲は、薄い鉄板を組み合わせ、鉄鋤で留めて作られた横矧板鋤留短甲と呼ばれるものです。そのほか、大刀、剣、刀子、直刃鎌、矛、鉄鏃などの武器類と土師器の壺と須恵器の破片などの土器が出土しました。

3世紀中頃から7世紀代までを古墳時代と呼び、近畿地方を中心にヤマト王権が形成されていました。5世紀になると鉄製の短甲は、ヤマト王権が生産・管理し、地方の有力豪族と軍事的なつながりを持つために供給されるようになります。短甲の出土から、東耕地3号墳に葬られた人物が、ヤマト王権と結びつきを持つ有力者であったことが分かることです。



「鉄製横矧板鋤留短甲」



「出土状況」
短甲北側には大刀、南側には剣が、いずれも切先を西に向けて出土しています。



「東耕地3号墳」
直径25m(墳丘径19m)、高さ1.6mの円墳で、造られたのは、5世紀後半頃と考えられます。

人口と世帯(3月1日現在)

人口：90,876人	(+130)
男：45,648人	(+ 59)
女：45,228人	(+ 71)
出生(2月中)：39人	(+ 16)
死亡(2月中)：110人	(+ 8)
転入等(2月中)：280人	(+ 19)
転出等(2月中)：339人	(+ 15)
世帯数：43,025世帯	(+ 46)
*()は前月比	

交通事故発生件数(2月中)

発生件数：398件※
人身事故：35件(死者：0人、けが人：42人)
物損事故：363件
※東松山警察署管内(東松山市・滑川町・川島町・吉見町)の件数
火災と救急件数(2月中)
火災件数：5件
救急件数：448件(交通：23件、急病：289件、その他：136件)
搬送人員：342人

市内の空間放射線量測定結果

市内34か所で空間放射線量を定期的に測定しています。
3月の測定においても、基準値を下回っています。
測定結果の詳細は、市HPに掲載しています。
問環境政策課 63-5006/FX23-7700